

## 編輯室の内外

あの恐ろしかった大震災も早や五週年を迎へた、悲觀論者では無いが、あの時のやうな緊張した気分で此後の復興に力めなければならぬ、こは遭災の誰もが念頭に期した所であつたが、歳月のたつに伴れて緊張味は薄らいで來た、夫れでも二週年を迎へた時などは、今日は節約日だ、今日は減食日だ、隨分感心に緊張して、薄ものを着た女などは外出を差控えた位だつたが、五週年の今日は夫れも忘れたやう、寺の鐘やら工場の汽笛で緊張味を要求しても誰も無關心その答だ、今頃には出來上つてゐなければならぬ復興事業でさへも約七割の出來形だもの。地下の餘は、人間の度と難いのを恨で居るであらう。

土木主任官會議で陳情委員に選舉された

編輯室の内外

土木主任官五六人、一同打ち揃つて次官や大臣へ陳情し、土木主任官も勅任官に爲れるやうに制度を改めて貰ひたい、こ、叩頭した、こころが之を聞いた翌月内相「モ一 一遍言つて見る。馬鹿野郎め」と呷鳴つた。こ、同業日々々は報じたが、實際は違つてゐる想だ、陳情を聞き終つた内相「知事を親任官にして呉れと言つた馬鹿知事が居た自分の事は人から考へて呉れる、自分の事を自分で言ふものぢや無い、君等の主張は良く判つた」こ、此返事は日々子の言つたやうにも聞きされる、併し物は率直に善意に考へるに限る、陳情人の一人、何も俺を勅任官にして呉れと言つたのぢや無い、その制度を設けて呉れと頼む丈だが、人情大臣だけあつて主觀的に考へたのだらう、こ言つたか言はぬか保證の限でない。

陳情話ならモ一一つ、産業道路改良の補助を出して下さい、こ三土藏相に陳情した之を聞いた藏相「道路を良くして英國のや

うに財政を紊しても困る」こ、此處は憲政會内閣の藏相みたいな挨拶、誰かと言つた英國は歐洲戰亂後失業者救済の爲に無用な道路工事を起して財政を苦しめた、目的は失業者救済だ、其の目的の爲に餘儀なく道路を改良したのだ。道路改良を手段に使はれたのぢや、夫れを知らずに道路費の補助を呑んでゐるのだ、陳情人の一人、是も半可通の藏相は困るこ、言つたかどうかは保證の限でない。

講習會の爲に本誌の發行が遅れたことを斷つておく。(た)

本號定價 五拾錢  
一ヶ年分 金六圓  
東京市麴町區大手町一丁目内務省内  
發行所 社團 道路改良會  
法人 道 路 改 良 會  
發行兼 上 山 陸 造  
編輯者  
東京市小石川區久堅町一〇八  
印刷所 共同印刷株式會社  
印刷者 君 島 潔